

問1 心臓から送り出された血液は、からだの各部分に酸素や養分をわたしたあと、かわりに何を受けとって心臓にもどりますか。

問2 食べ物に含まれる水分が、小腸や大腸で体の中に取り込まれることを何といいますか。

問3 消化液のなかまで、胃から出されて消化のはたらきをする液は何ですか。

問4 心臓から送り出された血液が、全身に運ばれたときに、からだの各部分にわたすものは何ですか。

問5 かん臓は、小腸で吸収した何をたくわえて、必要なときに全身に送り出すはたらきをしていますか。

問6 食べ物に含まれる水分は、主にどの臓器で吸収されますか。

問7 じん臓の調節機能では、血液から不要物をこしとった後に、体の中の状態を保つためにどのようなことを行っていますか。

問8 ヒトが呼吸をするときに、まわりから体の中に吸い込む空気のことを何といいますか。

問9 体の中でできた不要なもののうち、血液の中の不要なものや余分な水分がじん臓でこし出されてできた液体は何ですか。

問10 ぼうこうは、じん臓でつくられた尿をどのようにする場所ですか。

問11 尿は、血液の中の不要なものや余分な水分が、どの器官でこし出されることでつくられますか。

問12 かん臓が、体の中でできたアンモニアを尿素につくり変えるのはなぜですか。

問13 肺にはたくさんの血管が通っていますが、肺が血液中から受け取って、体の外へはき出す物質はどれですか。

問14 口から入った食べ物が、食道、胃、小腸、大腸を通して、こう門から外に出るまでの一本の長い通り道のことを何といいますか。

問15 小腸で吸収された食べ物の養分は、何に入って全身に運ばれますか。

問16 血液が心臓から送り出されて全身をめぐり、必要なものを運んで再び心臓へ戻る一連の流れを何といいますか。